

ニホントカゲ

成長すると 25 cm になります。幼体は、黒色～暗褐色で、明るい縦帯（じゅうたい）が 5 本あり、尾は青色です。オスの成体は、黄褐色で体の横に茶褐色の縦帯があります。繁殖期のオスは、側頭からのど、腹面が赤みを帯びます。メスの成体は、幼体の模様を残したままの個体が多いです。

危険を感じると、自分から尻尾を切り、切れた尻尾が動いている間に逃げます。切れた部分から、だんだん尻尾が再生されます。

平地から山地の草地や石垣、庭先などに生息しています。肉食性で、昆虫やクモ、ミミズなどを食べます。

春に交尾し、その後石や倒木などの下に巣穴を掘り、10 個前後の卵を産みます。メスは、孵化（ふか）するまで、卵を保護します。



富士市での現状

平野部から山地まで広い範囲で確認されました。

ニホントカゲを確認したメッシュ

